

風水害・土砂災害からの避難について考える

昨年の令和元年東日本台風では、長野県を含む7都県に大雨特別警報が発表されました。

今年も同程度の大雨などの可能性が考えられます。長野県では「信州防災まっとなしキャンペーン」として、避難情報や避難行動のポイントの周知に努め、皆さまが適切な避難行動を取れるよう全力で支援していきます。また、長野県と市町村では一体となって、防災減災対策を推進するため、「信州防災逃げ遅れゼロ」を宣言しました。

このキャンペーンと宣言にあわせて、風水害・土砂災害、新型コロナウイルス感染症関連で避難方法について考える必要があります。

昨年の被害状況写真



住民の皆さまがとるべき避難行動は、4ページの「避難行動判定フロー図」を使って確認しましょう。

町の情報を入手しましょう

正しい情報を入手する

新型コロナウイルス感染症関係で、町でもホームページやSNS、みよたメール配信サービス、防災行政無線などを使って、外出自粛やイベントなどの自粛要請を住民の皆さまにお願いしてきました。

SNSやインターネット環境の普及により、誰でも簡単に情報発信、情報共有ができ、リアルタイムに知りたい情報が得られる現代、「必要な情報は自分から取りに行く時代」になってきているともいえます。

命を左右する情報

6月に入り、台風シーズンに入ってきました。令和元年東日本台風（台風19号）では、町からも警戒レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）や停電情報をお知らせするなど情報発信に当たりました。災害時に備えるため、自分に合った町からの情報の入手方法を確認し、複数の媒体から情報を得られるようにしておきましょう。



町公式ホームページ

町公式ホームページでは、防災・教育・観光など、町からのさまざまな情報をお伝えしています。

毎月の「みよた広報やまゆり」も発行日とあわせて、ホームページに掲載しています。

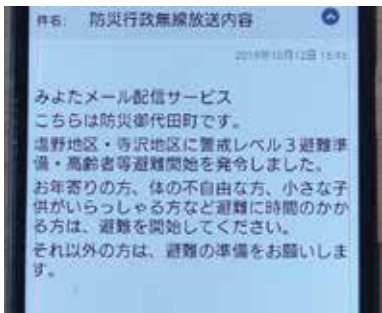
みよたメール配信サービス

みよたメール配信サービスでは、防災行政無線で放送した全町へ放送した内容のほか、町からのさまざまな情報を電子メールにより、登録されたメールアドレスに配信しています。



みよたメール
配信サービス
登録用二次元
コード

災害時のメール内容



避難方法の確認を！

4ページの避難行動判定フロー図と町が発行している土砂災害防災マップを参考に、ご自身にあった避難先の確認をお願いします。

どうしても、避難場所となる施設での感染リスクに不安がある方は、洪水・土砂災害の警戒レベルが2以下になるまでの間に限って「車での避難・安全確保」をご検討ください。

●町で避難・安全確保のための避難場所

南・北小学校グラウンド、雪窓公園、中学校グラウンド、雪窓公園



車で避難・安全確保
避難場所マップ
二次元コード

感染症への対応

指定緊急避難場所に指定されている町の施設や各区の公民館などは、元々「三密」（密集、密閉、密接）が発生しやすい条件がそろっています。長野県の避難所運営マニュアル策定方針に基づき、風邪の症状がある方の部屋の確保など、感染症対策の検討を進めています。

感染予防にご協力を

避難先での会話は、2メートル以上の距離を空ける。気が付いたら「換気しませんか？」と呼びかけるなど、できる範囲での協力をお願いします。

車で避難・安全確保

される方へ

警戒レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）の発表と同時に避難するなど、余裕をもった行動をお願いします。

●「車で避難」とは

警戒レベル3・4発表時の車による緊急避難をいいます。「車で安全確保」とは警戒レベルが2以下になるまでの車内での安全確保をいいます。

洪水・土砂災害 警戒レベル			
警戒レベル1 早期注意情報	警戒レベル2 注意 大雨洪水	3 高齢者等は避難！	4 全員避難！
警戒レベルの詳細は5ページをご覧ください。			

問い合わせ先

総務課情報防災係

(32) 3111

町公式SNS



Facebook



Twitter

町公式SNSではSNSの手軽さ、情報の拡散のしやすさを活用し、リアルタイムな防災情報などの発信に取り組んでいます。

スマホ・PCで防災マップの確認

町の防災マップは、いつでもパソコンやスマートフォンでストレスなく高画質な防災マップがスムーズに閲覧できるようにになりました。次の二次元コードからご確認ください。



町ホームページ
二次元コード



スマートフォンで快適に
防災マップを確認できます